

『solitude』 寸評

- ・孤独と自足のいったりきたり、共感します
- ・後半8小節は前半の変奏でm.8は半終止
(属和音でおさまる) しっかりした構築
- ・m.13 b.3-4はバスをm.5 b.3-4と変えてある
ささやかながらよい効果
- ・m.9の装飾音ラとてもよいセンス
- ・m.14左手の上行するアルペジオが山場になっている
そのままさいごまでなにかしらドラマがほしかった

完成度をさらに上げるために

- ・ニ短調の主音Dは絶対にフラットがつかないのですべてC#になおす
- ・m.5 b.4完全8度平行
バスを変える
- ・m.4 b.4メロディとバス共に導音なので
左手はm.4 b.1-2をくりかえす (m.12 b.4も同様)
- ・m.7 b.3も導音がかさなるので左手を工夫
- ・m.15ここのドミナントは曲を閉じるので重要
C#がベースの第一転回形ではなく基本形をもちいるべき
- ・一般論として短調では長三和音をアクセントとして
用いると曲想にふくらみが出る
- ・後半8小節左手のアルベルティバスも変奏してみたらどうだろう

m.=measure 小節番号のことです。
b.=beat 拍のことです。

よくできました。

持麿 勉